



シリーズ

# 追跡指令

気になる！質疑のその後！！

## 今回の指令

### 大会等誘致事業補助金制度のその後を追跡せよ！！

天草市内の宿泊施設に延べ25人以上の宿泊を伴う各種大会や合宿等で、申請があった団体などに、宿泊延べ人数に応じて補助金を交付している大会等誘致事業補助金。この件については、平成29年第4回定例会の予算決算委員会において、執行部に対し、申請者が補助金を活用しやすいよう宿泊延べ人数と補助金額の区分の見直しを求めた。

今回は、「大会等誘致事業補助金制度」のその後を追跡し、報告せよ！！



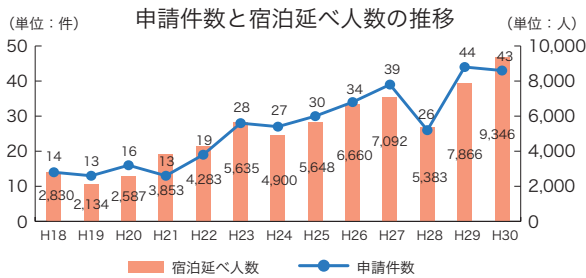
## 大会等誘致事業補助金制度に関する追跡調査報告書

制度の見直しを求めた直後の平成30年3月に行われた第1回定例会では、従来の区分をなくし、宿泊延べ人数に1人当たり1,000円を乗じた額で算定した補助金が計上されております。

その後、関係機関や大会、合宿等を行う団体等に対する周知や案内を積極的に行ったこともあり、平成30年度は大幅に延べ宿泊人数が増加しており、今年度においても9月30日現在で、申請件数25件、宿泊延べ人数約4,000人となっています。

本制度は、交流人口の増加や経済効果が見込めるものであるため、積極的に周知や案内を行っていくべきと考えます。

これまでの申請件数と宿泊延べ人数の推移は、以下のとおりです。



従 来



見直し後  
(平成30年度から)

宿泊延べ人数	補助金額
25人以上50人未満	2万5千円
50人以上100人未満	5万円
100人以上300人未満	10万円
300人以上500人未満	20万円
500人以上750人未満	30万円
750人以上1,000人未満	60万円
1,000人以上	100万円

宿泊延べ人数に1人当たり1,000円を乗じた額 (上限額: 100万円)

### 皆さんに活用してほしい制度です!!



FCKマリーゴールド  
スポーツクラブ  
濱口 康之 さん

区分なく補助を受けられるようになり、大会運営に大変助かっています。今後も参加者に「天草にまた来たい。」と言われるように、スポーツを通して天草の良さをPRし、地域活性化につながるような大会を開催していきたいと思っております。

## 編集後記

めっきり日が短くなり、日暮れ時は夕方の喧騒に薄暗さが重なり、相手の姿も区別がつきにくい時間帯です。

毎年10～12月は歩行中の高齢者の交通事故が年間で最も多く、警視庁が5年間を集計したところでは、この3カ月で年間の3分の1以上を占めており、しかも、対自動車の死亡事故に限れば、日没後のわずか1時間に2割が集中しているとのこと。また、日没直後は、暗くなって周辺が見えにくくなる時間帯であり、死亡事故の割合は、なんと昼間の13・9倍にもなるとのことです。

これから年末に向けて、慌ただしくなり忙しい時期を迎えます。運転する側も歩行者も十分気を付け交通事故を起こさないよう気を引き締めましょう。

(五通俊作)

連池良正

副委員長  
下田昇一郎

委員長  
柴田 誠

広報聴取委員会

門口 徹

五通俊作

鶴戸継啓

濱洲大心